

1. 産業領域

防災関連認定製品を核とする防災産業領域

防災関連製品製造業（防災関連工事業、生産用機械器具製造業、金属製品製造業、パルプ・紙・紙加工品製造業、食料品製造業 等）

特定理由

- ・防災関連産業における全国有数の企業集積地
- ・官民連携プラットフォームや県認定制度等の構築で、防災関連認定製品の売上げが飛躍的に増加。本県の経済成長を力強く牽引

2. 対象エリア

高知市、室戸市、南国市、土佐市、須崎市、香南市、田野町、いの町、日高村、黒潮町ほか国道55、56号沿線地域

製品開発から販売までを一貫支援し、防災関連産業群の創出を目指す

①開発

- ・製品開発、生産能力向上、省力化等を促す補助制度の創設
- ・公設試の支援体制の強化

②生産

- ・防災Coの配置
- ・東南アジア圏へのアプローチ強化

③販売

④①～③を支えるプラットフォーム

会員273名(R8.3)

防災関連産業交流会

- ・「防災関連製品認定制度*」の運用、認知度向上
* 県内企業100社220製品を認定(R8.3)
- ・最新の知見の収集、ニーズ・シーズマッチング等を実施

基盤

- ・公共土木施設等の整備、人材の育成・確保

①縦のクラスター

ニッチトップ企業を牽引役とした産業集積の高度化

+

②面的クラスター

小規模事業者も含めた防災関連企業全体の底上げ



防災関連産業群の創出

3. 目指す姿（目標）

【目指す姿】

『防災関連産業＝高知県』のブランドを確立。防災関連産業が本県経済を支える柱に成長。

目指すべき目標

（令和15年度までに以下を達成）

- ・官民設備投資額 約400億円(累積)
60億円(単年)
- ・付加価値増加額※ 73億円
(基準(R7)69億円→(R15) 142億円)
- ・産業人材育成数※ 990人
※県立高等技術学校における防災関連分野の在職者訓練数

4. 勝ち筋

【基本戦略】

- ・本県の強みは、幾多の自然災害を経験し培われてきた防災関係の土木技術の集積
- ・ニッチトップ企業が牽引役となり、国内・海外の防災市場を勝ち抜く

①「縦のクラスター」の磨き上げ(土木技術等)

- ・ニッチトップ企業を牽引役とした産業集積の高度化

無騒音・無振動で杭の施工ができる「圧入技術」や、下水道管の洗浄等ができる「強力吸引作業車」など、世界で戦える製品・技術を有するニッチトップ企業及びそのサプライヤー企業が成長

②「面的クラスター」の磨き上げ(多様な製品群)

- ・小規模事業者も含めた防災関連企業全体の底上げ

多様な製品開発の促進、販路開拓等により、防災関連企業の底上げを図り、防災＝高知のブランドを確立

5. 政策手段

【投資促進に向けた課題】

- ・新技術（AI等）を活用した製品開発の促進や、増加する防災需要に対応するためのさらなる生産能力の拡大
- ・工場の拡張等に向けた工業団地の整備、輸送路の高度化

【講じるべき政策パッケージ】

- ・地域未来交付金等を活用し、牽引役・サプライヤー企業、小規模事業者等を対象に、製品開発から販売までを一貫支援
- ・工業団地の開発、四国8の字ネットワークや港湾防護といった基盤整備に加え、人材の育成・確保を推進（在職者訓練、外国人材受入等）